A.I.R

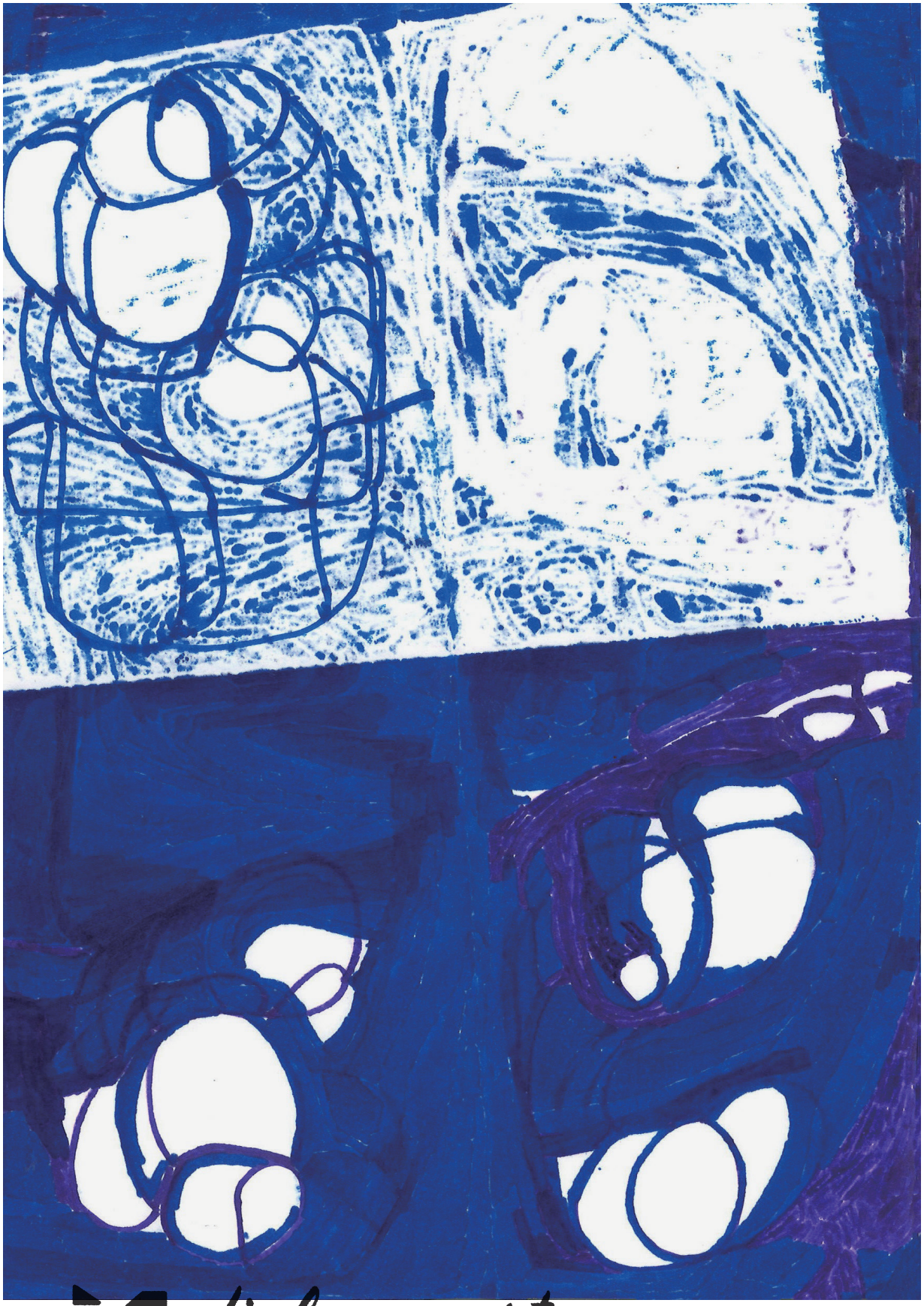
アーティスト・イン・レジデンス

SIGNALS

シグナルス

IN HOSPITAL

イン ホスピタル



保科 貴子（西駒郷）

2026.11.8 sun – 11.22 sun

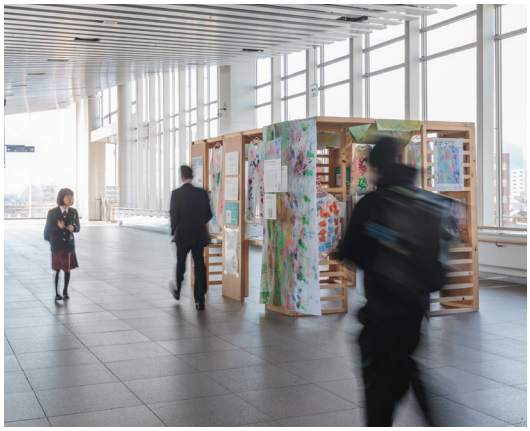
対話アート dialogue art

［展示会場］ JR松本駅 自由通路／栞日／マツモトアートセンター1F・2F

キックオフイベント　11.8 sun 13:00-15:00
@マツモトアートセンター1F アトリエ&ギャラリー

【主催】一般社団法人ナナイロ　【助成】信州アーツカウンシル／東アジア文化都市2026松本 Culture City of East Asia 2026 MATSUMOTO

https://taiwa-art.com



対話アートとは？

日本では障がい者と関わったことのない人が 51.9% いるという調査データがあります。ダイバーシティやインクルージョンが叫ばれる中、多くの人たちが「障がい」に触れる機会がそもそもない、そこに本質的な課題があると考えています。

私たち一般社団法人ナナイロは「障がいのある人とない人の接点を創る」というミッションに、より社会の多様なグラデーションをアートやメディア、イベントを通して「見える化」することで、多様な個性に寛容な地域の空気の醸成につながると考えています。

FEATURE

本展では、写真、サイアノタイプ、ピンホールカメラを用いた参加型の制作を行います。参加者との対話や松本の街で得た経験を作品に重ねながら、展示自体が会期中に変化していくプロセス自体を作品として見ていただきます。

［ 展示会場 ］

- **JR 松本駅 自由通路**
- **栞日**（7:00-20:00 ／水曜定休）
- **マツモトアートセンター 1F/2F**（13:00-18:00 ／ 11/15 休み）

A.I.R
［ アーティスト・イン・レジデンス ］

公募で選ばれたアーティストが松本市内に滞在し、作品制作やワークショップを行うプログラムです。障がいのある人を含む市民と対話を重ねながら、滞在の中から新しい作品が生まれます。

SIGNALS
［ シグナルス ］

デジタルやマンガなどの手法による表現を公募し、採択された作品を展示します。

IN HOSPITAL
［ イン ホスピタル ］

入院経験のある18歳以下の子どもたちの表現を公募し、採択された作品を展示します。

GUEST ARTIST



Aleksandra Kossowska

https://kossowska.com/　@ka.olka

どう見られたい？
～あなたの青は、なんですか？～

ポーランド・ワルシャワを拠点とするドキュメンタリー写真家、フォトジャーナリスト。考古学とジャーナリズムを学んだのち、チェコ・オパヴァの創造写真研究所で学位を取得。移住や避難、障害とともにある人々など、社会から見えにくい営みを長期的な取材で記録する。エチオピアの盲学校を撮影した「THE WORLD BY TOUCH」では、印画紙に手作業で穿孔を施し、触れて感じられる写真を制作。2026年THE ALEXIA PORTRAIT MENTOR GRANT受賞。

EVENTS

キックオフイベント　2026年11月8日 13:00–15:00　@マツモトアートセンター

［ 主な内容 ］
公募作品の発表／アーティストトーク／交流会／ワークショップ（持ち物：自分が大切にしているモノ）

〒390-0874 長野県松本市大手1-3-32 笠原ビル1F
※駐車スペースに限りがあります。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

キックオフイベントの申込はこちら



・対話アート 2026 A.I.R　図録
・ナナイロカレンダー 2027

予約受付中！

https://taiwa-art.com/

予約はこちら

活動をサポートしませんか？

持続的に活動するためのボランティアサポートや寄付ができます。

https://syncable.biz/associate/nanairo/donate

支援はこちら

Design : Kaoru Sato(DESIGN BOAT)